

沼木まちづくり協議会定期総会開催される

「設立から早5年目！新しい組織『企画運営会議』が設置され、総合的な組織活動が期待されます。

三十六名による総会開催！！

平成27年5月27日(水)午後7時から、沼木コミュニティセンター2階において、総勢三十六名の代議員参加を得て、定期総会が開催されました。

総会は、青木会長の挨拶の後、来賓の鈴木健一伊勢市長から、沼木まつりなど地域の絆づくりの取り組み、沼木バスの運行、防災訓練など、伊勢市全域で本年度から本格稼働となった「ふるさと未来づくり」に対して、一歩先を行く沼木地区の取り組みへの感謝と共に、今後の活動に期待を寄せる旨のご挨拶をいただきました。

司会は、的場事務局長。議長は、事務局が推薦し議場の承認により選出された北村五三二氏により、進行が行われ議案が審議されました。

「平成26年度事業報告・平成26年度決算報告・規約改正・役員選出・平成27年度事業計画(案)・平成27年度予算(案)」を審議された議案は、全て賛成多数で承認されました。

「企画運営会議」を設置

今回の規約改正により、役員会及び事務局を補完する組織として「企画運営会議」が設置されました。

この組織は、(一)沼木まちづくり計画の進行管理、(二)各委員会に属さな

役員及び代議員の紹介

(敬称略)

会長 青木 惇美(上野町)

副会長 川端 信行(サンパークタウン) 市 武徳(円座町) 小倉 敦司(サンパークタウン) 一志 勇次(いせ上野台) 岡 宗彦(矢持町) 奥山 宗司(上野町) 北村 五三二(昭和苑) 久保 博昭(上野町) 倉世古 久美子(みどり保育園)

古布 章宏(上野町) 里中 光也(昭和苑) 谷崎 朝美(いせ上野台) 中北 忠秀(神蘭町) 中西 利和(横輪町) 西森 民義(サンパークタウン) 西山 久(神蘭町) 向井 俊廣(矢持町) 山本 誠樹(いせ上野台) 山本 徹(神蘭町) 坂口 直矢(神蘭町) 山本 孝正(昭和苑) 柳原 秀明(いせ上野台) 久保 喜代和(上野町)

い全体的なことの企画、(三)役員会において調査研究を指示された内容の検討、(四)その他課題解決に関することが役目となっています。これまで一生懸命に活動していただいている委員会活動では、対応しきれない内容について、今後、企画運営を行い、役員会で決定していきます。

沼木ふるさと便

第28号

平成27年7月15日発行
発行 沼木まちづくり協議会
発行責任者 青木 惇美
編集責任者 谷崎 朝美

沼木まちづくり広報コーナー 今日も明日も明後日も、沼木は平和です。

横輪町でゲンジボタル 関連イベントが開催！

平成27年5月30日(土)から6月14日(日)まで、横輪町活性化委員会の主催により「風輪ホテルまつり2015」が開催されました。我々は6月6日(土)の夕方に行なわれたイベントを訪れました。郷の恵「風輪」周辺が会場となり、横輪公民館前に設置された特設舞台では、コカリナと二胡のグループによる素敵な音色を聞かせていただきました。この日気温が低かったせいも、主役の螢に少し元気がなかったようにも見えましたが、川のせせらぎと可憐な光のコーボはとても素敵でした。



また、6月10日(水)、横輪町内にある「木間々な美術館」にて「ホテルの夕べ」が開催されました。この夕べは毎年、風輪ホテルまつりの時期に開催され、今年で7回目の開催となります。伊藤リカさんのボーカルで素敵なジャズナンバーを聞かせていただき、ライブが終わった頃にホテルが無い始めるという趣向で、来訪された方々は音と光の饗宴を楽しんでいました。

音楽療法にみんな大喜び！

いさみしポーター



6月15日(月)昭和苑会館で毎月一度行われている「いきいきサロンなごみの会」にお邪魔しました。今回で第97回目の開催となりますが、この日のテーマは音楽療法「音楽で健康づくり」。講師に、社会福祉協議会より、弓指美春(ゆみさしみはる)先生をお招きし、昭和苑、サンパークタウンの方々が参加し、演歌に民謡、唱歌ありで、歌詞の間違い探しクイズ等、会場いっぱい笑い溢れました。参加した方は「来て良かった、楽しかった」「こんなのは初めて、とても楽しかった」と笑顔で話してくれました。

民生委員で主宰者の松野吉子さんに本会への想いを伺うと「いつもお手伝いしてくださる方々、参加してくださる皆さん、そして自治会の協力に感謝しながら親睦を深めるために、お抹茶を戴いたり、脳トレやカラオケを楽しみ、おしゃべりなどをしながら生きがいづくりを続けていきたい」と語ってくださいました。



ソフトバレー大盛況！

いさみしポーター

5月14日から7月30日までの期間、毎週木曜日19時半から21時半まで、上野小学校体育館に於いて、ソフトバレーが開催されています。伊勢市教育委員会主催、沼木地

富士山から沼木は見えないのか？

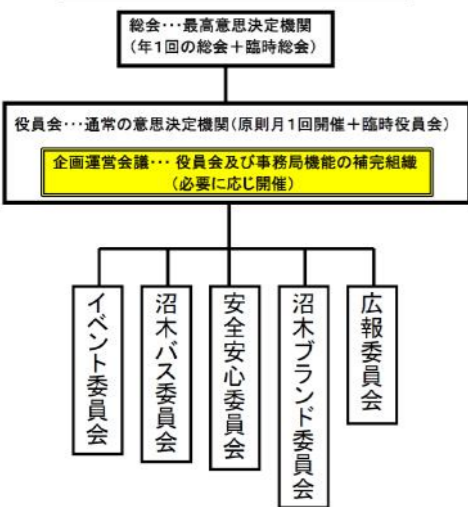
いさみしポーター

皆さん、よく晴れた日に宮川パークランドから富士山が見えるという話を聞いたことはあるでしょうか。沼木まちづくり協議会広報委員会ではこの話題が出た際に「逆に富士山から沼木が見えるのか」という雑談が大いに盛り上がりました。

そこで7月後半に登山チームを結成し、富士宮口ルートより登山を行いたいと思っております。一緒に登りたいという方がおられましたら沼木まちづくり協議会までご連絡ください。次号にて結果発表を行いたいと考えています。



沼木まちづくり協議会の組織 (企画運営会議の位置づけ)



沼木まちづくり協議会5年間の歩みを 青木会長が振り返ります

沼木まちづくり協議会の発足

沼木まちづくり協議会は、円座・神
菌・上野・昭和苑・サンパークタウン・
上野台・横輪・矢持の8つの自治会がひ
とつとなり、平成22年4月に発足しま
した。

まちづくり協議会とは、伊勢市が市民
と協働してまちづくりに取り組むための
組織として小学校区単位に設立されるも
のです。わが沼木地区はモデル地区とし
て指定され、先陣を切って活動をして
まいりました。立ち上げ当初は、「イベ
ント事業」「ふるさと案内事業」「ミニ
バス運営事業」「防災・防犯事業」そし
て「ホームページ事業」を行うため必要
な5つの委員会が設置され、皆さまの
ご理解とご協力により、今日を迎えるに
至りました。

現在は、「安全・安心委員会」「イベ
ント委員会」の他、目的に応じて名前を
変えた「沼木ブランド委員会」「沼木バ
ス委員会」「広報委員会」を加えた5つ
の委員会が、事業の目的を見失うことな
く活動が続けております。それでは、各
委員会の5年間の活動を振り返ってみ
ましょう。

各委員会5年間のあゆみ

「イベント委員会」は、平成23年度
より4年連続で「沼木まつり」及び
「沼木ふれあいウォーク」を実施しまし
た。特に「沼木まつり」は沼木の人口の
ほぼ半数、およそ千人の方にお越しいた
だきました。一貫して沼木住民の絆を深
めたいとの思いから続けられています。

「沼木ブランド委員会」は、沼木の内
外の方々に、もつと沼木の良さを知って
いただきたい、沼木ならではの特産物を
作りたいとの思いから、沼木地区で生産
される「米」「横輪いも」の勉強、「横
輪桜の染め物」などの商品開発に取り組
んでおります。これからは沼木の顔とな
る文化・商品を再発見・開発できるよう
研究開発を進めたいと考えております。

「沼木バス委員会」は、沼木住民の力
を結集し「沼木バス」の運行を実現させ
ました。現在も、利用者の声を反映させ
ながら、用途・要望に応じた運行をして
おります。

「安全・安心委員会」は、平成25年
度より3年連続で沼木地区防災訓練を
実施しております。今年度の訓練は「避
難所運営訓練」と題し、様々な訓練を体
験していただきました。なお、詳細につ
いては、次ページに詳細な記事が掲載さ
れております。防犯についても随時関係
機関から沼木住民にむけて講習会を実施
していただいております。

沼木まちづくり協議会の効果

沼木まちづくり協議会が出来たことに
より、自治会の枠を超えた今までは違
うコミュニケーションの場が広がったので
ないかと思えます。沼木住民が構成員と

して一緒に活動することにより、伊勢市
が目指す新たな地方自治のあり方「ふる
さと未来づくり推進計画」にも貢献でき
ているのではないかと考えております。

来年開催される先進七カ国（G7）
サミットの開催地が、志摩市に決定しま
した。現政権下の重要政策として、地方
創世が本格的に推進されているとき、
今、三重県、特に伊勢志摩地域は国内だ
けでなく、世界からも注目されています。
追い風を受ける地で、当協議会は新
しい年度に入りました。これからも市と
協働して沼木地区の皆様のために活動を
して参りますので、これまで同様のお力
添えをお願い申し上げます。

防災訓練の結果報告！

平成27年5月17日（日）午前9時
より、沼木中学校にて第三回となる防
災訓練「沼木地区避難所運営訓練」が
開催されました。安全・安心委員会の
呼びかけに応じて、各町から総勢120名
ほどの参加がありました。

まずは、避難場所である沼木中学校
の体育館内外の安全確認を行った後、
校庭にて、青木会長と伊勢市危機管理
部長の谷口さんから挨拶がありました。
その後体育館に場所を移し、自治
会別にグループに分かれ第一部の訓練
がスタート。

訓練は、地震に被災し体育館に避難
所が開設されたとの想定で行われまし
た。実際、被災して体育館に避難する
際は、地区別に場所を固めて避難する
こととなります。そこで、地区別団体
行動確認の後、怪我人・病人の場所決
め、避難者の把握、各自治会単位で名
簿を作成、総務班に報告をシミュレ
ーションしました。

全体的には、本部とそれぞれ担当の
班に役割を分けます。けが人の手当を
担当する「救護班」、本部のとりまと
めや施設管理を行う「総務班」、災害
の情報や個人の安否確認等情報の集約
と発信を行い掲示板管理をする「情報
班」、水の確保やトイレの管理を行う
「衛生班」、避難者のうち健常者を支

援する「避難者支援班」、高齢者・障
がい者等弱者を支援する「暮らし支援
班」です。事前説明会での話し合いを
活かして様々な確認が行われました。

続いての第二部は、市民交流課副参
事の鈴木さんより「女性の視点から見
た避難所運営について」のミニ講演会
をしていただきました。その他にも、
子育て応援!! 0, 1, 2, 3サーク
ルによる「じしんがきたらどうするの
!?」紙芝居の他、伊勢市女性団体連絡
協議会による「防災頭巾の作り方」、
防災グッズの展示、そして大人気、炊
き出しの試食として「カレー丼」が振
るまわられました。

参加者の皆さま始め、伊勢市危機管
理課・伊勢市市民交流課・伊勢市社会
福祉協議会・沼木地区各自治会とし
て、「上野の郷」「まほろばの里」
「森組」「古布猛雄氏」「カーウォー

ル」など皆さまのご協力に心より感謝
しております。



～集え沼木人～

沼木まちづくり協議会では一緒にまちを支える仲間を募集しています！